

壺にて作られる手製のウイスキーが美味であると云ふ。その蘇
國人の誇りを實證として呉れる特志家を吾は發見し得なかつ
た。蘇國高地人が麥芽にて醸造したビール類を古代から飲ん
であつたことは事實であるが、ウイスキーは十八世紀に於てす
少量しか蘇國に於て得られなかつたと云ふ。一七四五年に叛
王プリンス・チャールズ・エドワードの下に加つてゐた蒙族
Cope が戦鬪を拒み、兵士の爲めにウイスキーを注文して彼等
の將軍の爲めに祝盃を舉げると聞いて大にプリンスが悦んだ
と云ふ話がある。これによつて見れば十八世紀では既に場合
によつては多量を集め得たと思へる。酒類醸造の密造は蘇
國にてはこゝかしこに行はれてゐたらしく、收税吏が來ると

北米合衆國に於ける地理學界 (三)

寺 田 貞 次

醸造倉の屋根上に合圖のしるしをして他の密造者に警報とな
したと云ふ。Uisce beatha は果して今日のウイスキーであつ
たか疑はしいと云ふ人がある。

六、二本の劍を十字にかはして床上に置き、その上を巧に
踊る劍踊りは蘇國高地の踊りとして有名なものであるが、こ
れ亦見る機會を得なかつた。劍踊のことをその踊の調子の名
によつて高地人は Gille Calum と呼んで居る。余が見るこ
との出來たのはリール (Reel) とカレドニアン (Caledonian)
の踊りであつて、倫敦に於て屢蘇國軍人のダンスを見る機會
があつた。

ハーバート大學 此處では、前述の如く、地質學部の一部
として、Geographical Laboratory が在るので、覗いて見
る。だいぶ廣い室で、學生百名位は僅に收容し得よう。室内
には書棚もあれば、地圖函、地球儀等を始め、ボストン附近
の浮彫圖をも準備して居り、室の一隅には、事務室迄も設け
てある。最初はだいぶ力癪を入れかけた形跡がうかがはれる
然し現今は、地理學としての研究は、營まれて居ない様で、

北米合衆國に於ける地理學界

地理は、School of teacher で、幾分講ぜられて居るのみ、
大學の講座には之を發見しなかつた。

カリフォルニア大學。校庭の中央なる、高い記念塔の前方
に、長い二階建の新しい建物が在る。サウスホールと云ひ、
地理學及び經濟學の教室で、地理學の研究室は、其の一半部
を占めて居る。ハンチングトン氏の紹介で、主任のザウアー
C. O. Sauer 教授を訪ふ。折よく面會の幸を得、授業の初ま

る處であつたから、厚意に甘んじ一時間拜聴する。後は助教の John B. Leighly 氏の案内で學内を縦覽する。

第五圖

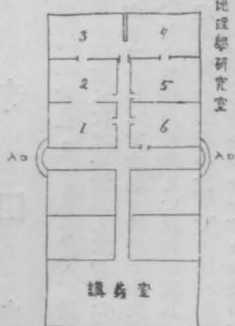


加州大學地理學教室
サウスホール

研究室はサウスホールの階下一半を占め、他は經濟學部に屬して居る。玄関を入ると、廊下を以て室は兩側に別れて居る。廊下には歐米の風習と云はん、裝飾として、繪畫寫眞等がかゝげてある。此處では大きな浮彫圖が眼についた。室

は講義室を除き、六室を備えて居る。

地理學研究室



書棚をめぐらし、卓子など備へ研究用に供し、一隅には裝飾としてヨセミテ溪の水河遺跡浮彫圖を、周壁には地形寫眞を掲げて居る。第四は教室兼地圖保存室で、廣大な卓子數個を置き、幻燈用フィルム等をも此處に保存して居る。フィルム保存函は從來諸方で觀たものとは異て、極く便利に出來て居る事は一寸注意を引た。室の隅には地圖帳臺が置てある。伯林大學で見た地圖臺と同形式のもので、各種の地圖帳を備え地球儀も傍に置かれてあつた。

第五室は地圖保藏室で、室内數條の鐵線をわたし、掛圖を擴げた儘之に吊し保存して居る。地圖保存法としては一法であるが、其良否は斷言出來ない。Leighly 氏は地圖學專攻だけに、此等地圖に付て説明してくれた。蒐集の各圖版中では矢張り獨逸ゴータ製が多數を占めて居た。

第六室は學生の研究室、小室に別けて學生の特種研究用に充てゝ居る。此點はシカゴ大學地學教室の學生研究室と近似

第一及第二は事務室及教授室で、第一はザウアー教授の室、机の他周壁に書棚を充たして居る。第二は事務室で老タイピスト一名働いて居る。第三及第四は地圖室で、就中第三は

して居る。

教授はザウアー氏並に助教授の Leichly 氏で、ザウアー教授は未だ四十前後と思はるゝ、丈のすらりとした、極く米



加 州 大 學 支 部

國式の好紳士一般地理の他經濟地理をも擔當して居る自分の拜聴した時は物産地理を講じて居た。カリフォルニア州だけあつて、果實に關する研究であつた。教室は特別の教室を備えず、普通の教室を使用し、標本なども使用せず、講義とし

ては餘り感服した程でもなかつた。氏は尙 University Press にも關係し、The morphology of Landscape (1925) 等の著がある。

北米合衆國に於ける地理學界

カリフォルニア大學支部。ロザンジェルに在る。新しい建築、稍熱帶氣の漂ふる校庭、日光の麗かに輝ける、若い綺麗な男女學生の彷徨ふて居る。從來に見ざる流石は好氣候の加州大學かなと考へしめた。本館二階の一隅が地理の研究室に充てられて居る、二〇二號室は歴史と地理の教授室、戸の表面に Geography と記し、氣象圖揭示などが、げてある。教授室と申しても極く小ぢい、一間に三間位の小室、机三個を備え、書棚など置つて居る實に狭苦しい。Assoc. Prof. George M. M. Bride 氏を始め、助教授の Clifford M. Zierer 氏並に F. Marshall 氏が居る。Zierer 並に Marshall 兩氏共に未だ三十前後、シカゴ大學出身の少壯教授、前氏は經濟地理の專攻、曾て我が下關迄來た事がある由談話であつた。ブライト教授特に案内の勞をとられた。講義室は教授室と一つ棟を隔て、設置され、之にも小さい教授室が附屬して居る此處には Miss Myria Lisle McClellan 並に Miss Ruth E. Baugh 兩女史が居た。McClellan 女史は授業中であつたが後に面會する事が出來た。五十餘と思はるゝ老婦人で、クラーク大學のセンブル女史を彷彿せしめる。Baugh 女史と共に地理學通論を擔當され、先年布哇で開かれた學術大會の際、京都大學の故原博士に出會たと話して居た。同教授の他界を話した時少なからず驚て居た。教室は之に接する稍廣い室で明るく、地理の教室として好適である。設備も割合に整つ、黒板や教壇は素より、其の傍には掛圖用の裝置を有し地球儀を天井に吊し、教授の必要上動かし得る裝置にしてあ

る。舊大陸諸研究室では未だ見なかつた裝置、新大陸だけあつて其處に幾分の新裝置あるを覺らしめた。室の後部に一個の幻灯機を備え、傍に標本箱を置き、一は地圖を藏し、一は經濟地理用產物標本を蒐集して居る。此の教室と教授室との間に一小室がある。掛圖の保存室で丁度パークレーの加州大學地學研究室と同様擴げた儘吊るして保存して居る。

要するに、加州大學並に其の支部では、地學研究室は甚だ完備と云ふ方ではないけれども、教授も數多き點、又教授の話ぐはいなどより思考し、相當力癢を入れて居る事が知られる。

南カリフォルニア大學。ロザンジェルには加州大學支部の

第八圖



南加州大學

他に、南加州大學と云ふのが在る。市の南郊 University Avenue に位し、市中の事とて、校庭は餘り廣くないけれども、建物は堂々たるもので、地理は School of Commerce の一學科として經濟地理が置かれて居る。一週四時間を課し

て居る。我國で高等商業學校や商科大學に地理科を課して居ると同様であり、Clayton Curnutt 教授之に任じて居る。教室は二二五及二二六號の兩室が之に充てられて居るが、特別の設備を有して居ない。經濟地理用の產物標本などは多少蒐集されては居るが、玄關正面の處に無造作に陳列してあるに過ぎなかつた。

以上視察した處に依りますと、亞米利加の地理は、遺憾ながら未だ充分に認められて居ない様な感に打たれ、紐育のロンビア大學の如き、あれだけの大學でも、地理は漸くビジネス部に經濟地理として置かれて居るのと、地質學部に Physiography があるのみで、地學の研究室と申す程の設備がない。今一つ紐育に在る紐育大學の如きも、地理は一學科として講義はあるが、教室設備等は矢張り地質學科に御蔭を受けて居る。加州方面には幾分盛に取扱はれ、カリフォルニア大學及び其の支部に於て見るべき講義と研究室とを備えて居る位で、ハンシルバニア大學でも、ワシントン大學でも、乃至はジョンホプキン大學でも、漸く一學科として設備して居るに止まり、未だ地質學從屬の域を脱して居ない。有名なエール大學や、ボストンのハーバード大學の如きに至ても、殆ど地理の講座がなく、ハーバートでは地理のラボラトリーは在ても其の實がなく、エールも、人文地理に有名なハンチングトン氏、自然地理に有名なグレゴリー教授を有するにも拘はらず、地理は寧ろ下級の教課となり、ハンチングトン氏の如きも、地理研究會の一員として之が研究に従事して居る

のみで、特別に講義もなければ、研究室の設備もない。亞米利加に於ける地學は未だ認められて居ないと評しても必ずしも過言でなからう。

處が、亞米利加と云ふ處は妙な國で、油斷致して居ると、ばかり驚かされる事がある。地理も同様で、亞米利加に於ける地理學は、今尙不發達の狀態に居るかと思て居ると、恐ろしい大規模な設備を有する地理研究室を有する大學がある。然も既に二ヶ所もある。是は實に愉快な現象で、吾人の最喜とする處である。其の一つはシカゴ大學で、他はクラーク大學である。

一、シカゴ大學

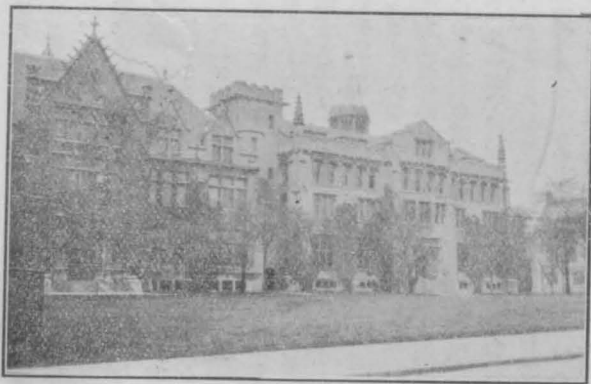
シカゴ大學では、地理學は地質學などと並んで一學部として研究されて居る。前に述べた地質學教室と同建物内にはあるけれども、地質學と同様其の研究室は大規模で、建物の二階は全部之に充てられ、尙別に特別の室や地質と協同の室をも備えて居る。室の構造が複雑に出来て居るから説明は困難である。

然かし概括して申せば、教室の他に各教授の控室、共同の研究室、學生用圖書室、並にセミナール室、此他に地質學科と共通でもあらう、製圖室や寫眞室暗室など備つて居る。教室は大小教室ある、何れも階段式をなさず、大教室は學生約百名收容し得るであらう。此處で一邦人に會した。女子學習院の教授山口徳三郎氏であつた。地理學研究の爲め留學、當

北米合衆國に於ける地理學界

大學に聽講中の由、黒板上に掛けてあつた J. Paul Goode 氏著の地圖を頻りに控えて居た。此の教授が地圖の方では大家だから聽講して居るとか話して居た。こんな風に地圖の出

第九圖



シカゴ大學地質學地理學教室

版元など熱心に控えたりする事は新參者には有りがちの事であると自分共の渡歐當利を追懷した。小さい室では大學院の學生に備ふる教室を見た約四五十名を收容し得る室で、黒板の上部に地圖掛を備え、幻灯機をも準備して居た。地圖掛は普通の掛圖を上げ下げする裝置の他に、小圖をピンとめ得る便利な裝置迄出来て居るのは一寸珍らしく眺めた。此の兩教室の間は兩室

から通ずる小室をなし、掛圖の保藏室になつて居り、セミナール室は最階上の一室で、廣くはあるが、少し暗黒で陰氣な感がある。室の中央にはオーク製のどつしりした長桌子一脚を置き、數名の學生の着席に便にしてあり、地理、地質兩部の兼用で、一週三四時間は使用すると聞た。周壁もオーク製の地質諸大家の小形寫眞が一面にかけられて居た。エローパークを研究した。Ferdinand Vandiveer Hayle 紐育の研究者 James Holl 西藏の研究者 Raphael Pampelly を初め、Edward Hitchcock; J. C. Brainer; Sir A. Geikie; J. D. Dana 等注意を引た。學生の研究室は地質學と兼用の圖書館の他に、Whitney 教授室の前に一室を備え、周壁に書棚とオクスフォード大學版の各種掛圖など備え、室内には細長い卓子を二列に並べ、一般の研究に便じてあり、別に特別研究室を設け、是は各小室で多數に準備し、Graduates の學生は一室二名づゝ占領し得る様になつて居る。研究室としては理想的と申してよからう。

教授室は各教授各自の室の他に、共同の研究室も設置されて居る。五階の一室を之に充て、D. S. Whitney, Jones, Chas. C. Colby 三教授の研究室になつて居る。Colby 教授に面會する。丈の高い方で北米の研究者である。序に當學主任の Harlan H. Barrows 教授を其の御室に訪れる。肥満した老紳士、歴史地理學の専攻家と承る。次で地圖學の方面で知られ、シカゴ版地圖の著が多し J. Paul Goode 教授の

室をも訪れて見たが、折悪しく御不在、面會の幸を得なかつた。尙當學には Wellington D. Jones 教授が居る。東亞、支那方面の研究者で、此方面の地理を擔當して居り、An introduction to Economic geography (University of Chicago Press) の著がある。余が尙北海道小樽在動中、日本に來られ、北海道をも視察され、北海道大學田中館秀三學士の紹介で、小樽に立寄られ、自分の止宿して居た寄宿舎で日本食を味て下した關係もあるので、是非御出會致したいと思ふたが、折悪しく市の近郊ウィルソン附近なる Dune Park にエキスカリシオン中で、拜眉の榮を得ず遺憾であつた。

要するに、シカゴ大學では、地理學は地質學などゝ並び、獨立學科として力瘤を入れられ、從て之に關する教授も多く研究室も大規模で、北米合衆國中ではクラーク大學と並び、二大研究室たるを失はない。

尙シカゴ大學に於て地學の研究が盛な許でなく、其の他に於て地理關係機關も少くない。地圖の出版の如きも、紐育と共に北米での良圖を出して居る。シカゴ大學の J. Paul Goode 氏の著、Rand Mc. Nally 會社から出版して居る Commercial Atlas of America (1922) の如きは北米の商業地圖中唯一のものであり、又同氏著の Good's School Atlas はひろく用られ、大陸圖の如きは亞米利加出版掛圖中では最良の感がある。